

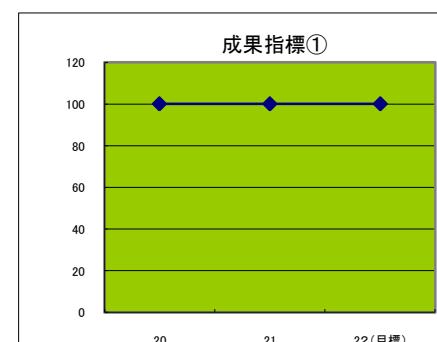
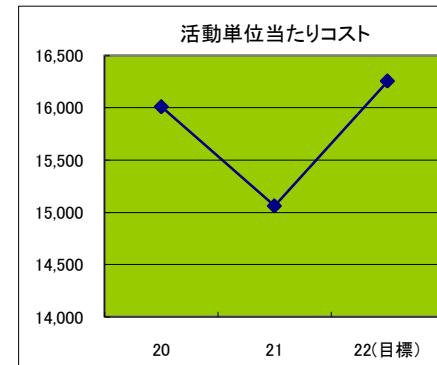
## 平成 22 年度 事務事業評価シート(平成 21 年度実施事業)

整理番号

教学学05

総合基本計画	事務事業名	学校園活性化推進事業		予算科目	会計	1	一般会計
	まちづくりの目標(章)	3	次代を担う子どもを育むまち		款	10	教育費
	施策(節)	2	学校教育		項	1	教育総務費
	施策の方向	(1)	義務教育の充実		目	2	事務局費
	関連する計画等				事業	80	学校園活性化推進
事業の目的	対象(誰を・何を)			作成部署	学校教育課		
事業の内容	市立幼稚園、小・中学校教職員			連絡先	072 - 958 - 1111 内線 4160		
	意図(どういう状態にしたいのか)						
	教職員の資質向上を図る。						
	教職員の資質向上のための教職員の企画によるOJT研修(各課題に対しての専門家等のコーディネータを派遣することで、実地的な研修を行う)を実施する。						
根拠法令等	教育公務員特例法等						
事業開始時期	<input type="checkbox"/> 昭和 18 年開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない <input checked="" type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 市政施行(昭和34年)以前より行っている			終了年度	平成 年度		
事業開始時からの状況変化	年々教育課題が多様化するとともに、経験年数の多い教職員の大量退職と経験年数の少ない教職員大量採用とともに教職員の資質向上は大きな課題である						
市民や議会の要望							
実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )						
委託先	<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称( ) <input type="checkbox"/> 民間委託			委託内容			
区分		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込み)			
事業費【1】(千円)		2,769	2,109	2,767			
人件費【2】(千円)		2,610	2,922	2,922			
職員数	正規職員	0.30 人	0.38 人	0.38 人			
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人			
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人			
	臨時職員	0.20 人	0.04 人	0.04 人			
	超過勤務(参考)(時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間			
総事業費(【1】+【2】)【A】(千円)		5,379	5,031	5,689			
財源内訳	国費(千円)						
	府費(千円)						
	市債(千円)						
	その他(手数料・使用料等)(千円)						
	一般財源(千円)	5,379	5,031	5,689			
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		20年度	21年度	22年度(目標)			
① 教職員による企画研修実施数 回		336	334	350			
②							
③							
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)		16,009 円	15,063 円	16,254 円			
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		45 円	42 円	48 円			

成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名	単位	指標設定の考え方	平成20年度		平成21年度	平成22年度
	①	研修計画支援率 (%) (式) 企画実施数 ÷ 実施希望校園数 × 100	教職員が企画した研修に対する支援率	目標	100	100	達成率(%) 100.0%
				実績	100	100	
	②	(式)		目標			達成率(%)
				実績			



市の 関与の 必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上 の義務	受益者 が不特 定多数	最低限 の生活 水準を 確保	市民の 不安を 解消	社会的 経済的 弱者を 対象	民間だ けでは 負担し きれな い	民間だ けでは 供給不 足	市の特 色等を 市内外 へ発信	第三者 にも受 益があ る	有	学校教職員の実務的資質向上については、緊急課題であり、服務監督権の存する市として必要な事である。
	○			○	○		○	○			

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	教育公務員の研修については、教育公務員特例法に規定されているように、必要不可欠なものであり、研修の充実は今後とも重要性を増してくる。今日的な課題に即した研修は、日々行われなければならないが、これらの機会を保障するのは教育委員会の責務である。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	行政担当者を招いたり民間企業の社会貢献活動型研修を取り入れる等、低コストで効果的な研修を企画する余地はある。
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後も研修内容を精選し、より効果的な研修を企画していく。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	研修対象の教職員の研修機会を確保する必要があるが、緊急対応等で受講できない事がある。今後は研修受講体制の効果的な実施をめざす。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当部局評価	総合評価
	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了
評価の理由	法的根拠及び保護者ニーズの高い学校力の向上のために、一層研修による教職員の資質向上は必要である。
今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	現在は学年単位・学校単位での企画であるが、教科単位や課題別単位での企画ができるように改善するとともに、現在は講師謝金のみの事業であるが要綱を改正し、先進校の視察や取組みに必要な需用費も活用できるようにする必要性が出てきている。
総合評価	評価理由・意見
<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 方法改善  <input checked="" type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了	